令和７年

ホタテガイ浮遊幼生調査結果（No.３）

宗谷地区水産技術普及指導所枝幸支所

３回目（４月２２日）の調査結果をお知らせします。

■浮遊幼生の出現状況

ホタテガイのラーバは、150～160μmサイズが1.1個/ﾄﾝの出現で非常に少ない状況でした。その他2枚貝も9.9個/ﾄﾝで少ない状況です。

■水温（乙忠部水深25m[中]地点の水深10m）

５．８℃　※水温は前回調査より低くなり例年並の水温となっています。

■透明度

沖　６．０ｍ、中　５．０ｍ、陸　４．０ｍ

※この時期としては植物プランクトンもあまり見られず、濁りがない状況です。

■今後の予定

当地区では付着サイズのラーバは確認されていませんが、採苗器投入に関しては周辺の情報を踏まえながら適切な時期をお知らせしたいと考えています。ラーバの入網が少ないため、次回からプランクトンネットの曳網回数を増やして調査します。

次回の調査は４月２５日（金）に予定しています。

浮遊幼生出現状況　乙忠部沖（水深20・25・30m定点）

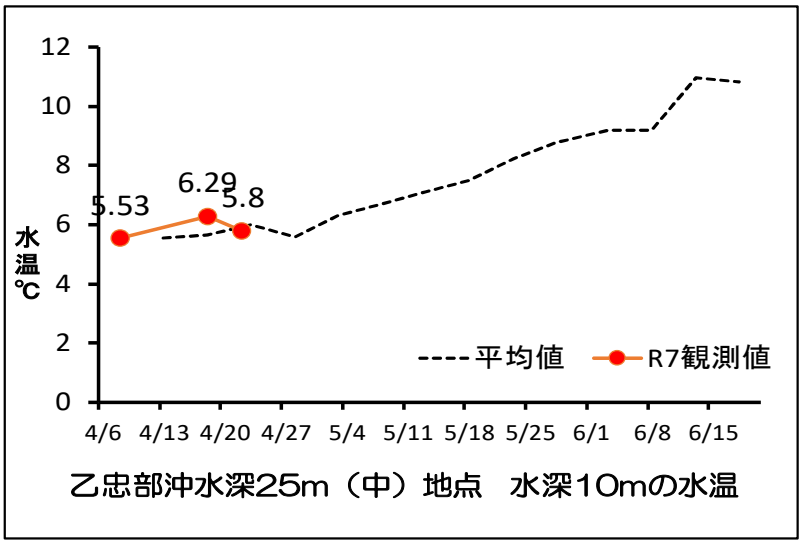
（口径22cm垂直曳き）

月日	殻長μ	4月8日				4月18日				4月22日							
		20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均	20m	25m	30m	平均
小型幼生	140																
	150			0.9	0.3	1.3		0.9	0.7	1.3	1.1		0.8				
	160										1.1		0.4				
	170																
	180						1.1		0.4								
	190																
大型幼生	200																
	210																
	220																
	230																
	240																
付着サイズ	250																
	260																
	270																
	280																
	290																
	300																
ホタテガイ 計		0.0	0.0	0.9	0.3	1.3	1.1	0.9	1.1	1.3	2.1	0.0	1.1				
その他二枚貝		3.9	32.6	7.9	14.8	6.6	4.2	1.8	4.2	13.2	9.5	7.0	9.9				

＊数字は全て海水1トン当たりに換算した数値です。

令和7年　水温(℃)

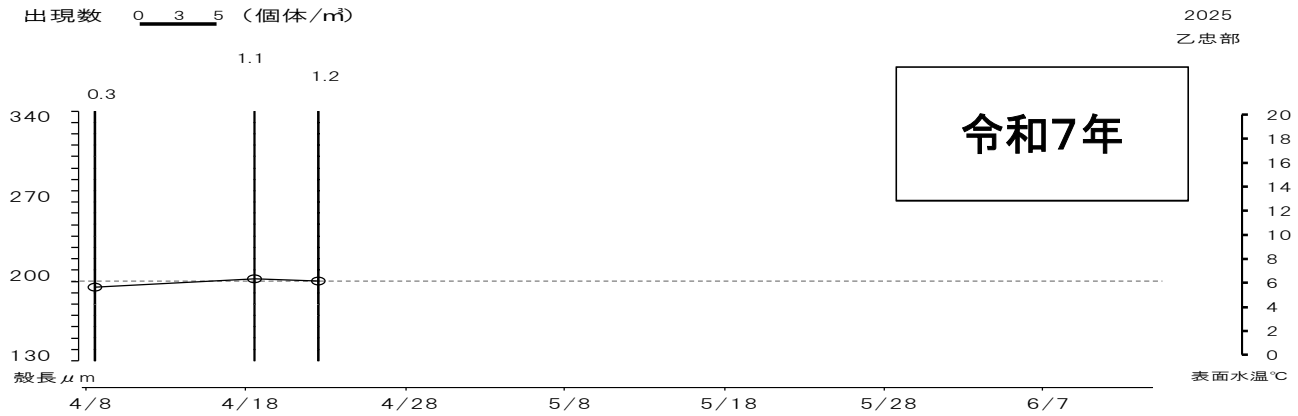
調査定点		4/8	4/18	4/22		
水深20m（陸）	0m	5.9	6.6	6.2		
	5	5.4	6.5	6.1		
	10	5.4	6.4	6.1		
	15	5.4	6.3	6.0		
	20	5.4	6.3	6.0		
水深25m（中）	0m	5.7	6.4	6.2		
	5	5.5	6.4	6.0		
	10	5.5	6.3	5.8		
	15	5.5	6.3	5.7		
	20	5.5	6.3	5.7		
	25	5.5	6.3	5.7		
水深30m（沖）	0m	5.7	6.4	6.4		
	5	5.6	6.4	5.9		
	10	5.6	6.3	5.7		
	15	5.6	6.3	5.7		
	20	5.6	6.2	5.7		
	25	5.6	6.3	5.7		
	30	5.6	6.4	5.7		



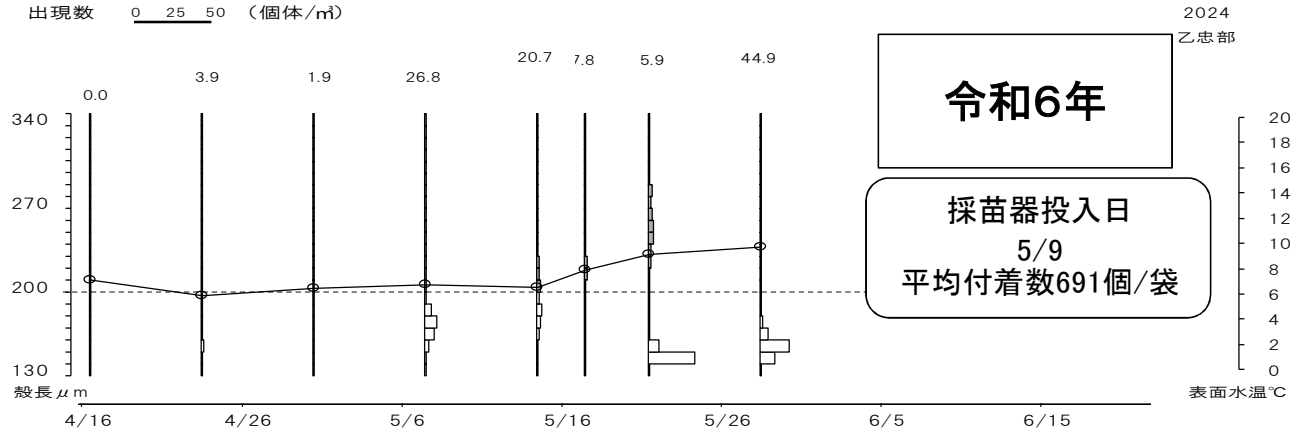
乙忠部沖水深25m（中）地点　水深10mの水温

●殻長組成の推移

※出現数は3地点の平均値、表面水温は25m(中)地点の表層水温

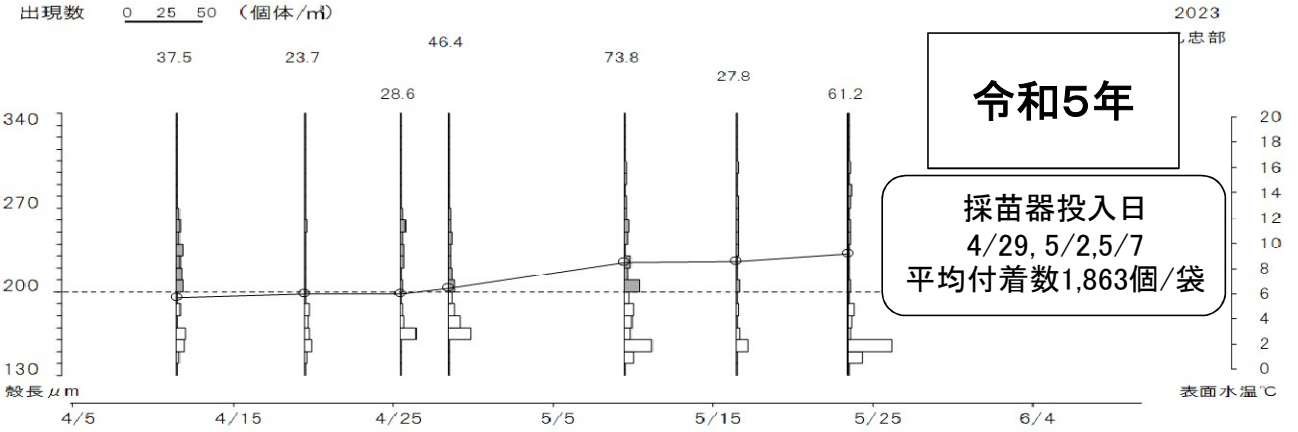


令和7年



令和6年

採苗器投入日
5/9
平均付着数691個/袋



令和5年

採苗器投入日
4/29, 5/2,5/7
平均付着数1,863個/袋

他地区の情報-etc-

※ラーバ調査結果
1　小樽（4／18）　3.5個/ﾄﾝ（140～280μm）
2　増毛（4／18）　1.77個/ﾄﾝ（150～260μm）
3　臼谷（4／18）　5.66個/ﾄﾝ（130～270μm）
4　宗谷（4／18）　50.8個/ﾄﾝ（130～260μm）

・羽幌の成熟度調査で、2年貝が4/15、3年貝が4/21日に放卵・放精が確認されています。

・遠別が4/28～、初山別が4/18～、羽幌が4/28の週、苫前では4月下旬に採苗器投入が予定されています。

・宗谷では、付着サイズ到達が「1群が4/29」、「主群は5/10」と予想され、①4/27～27と②5/4～9の2回に分けて投入を検討してとの通知が出されました。

・小樽地区では18日から一部採苗器が投入されているようです。